

# 令和3年度事業報告

山梨県内における研究や科学の発展に寄与することを目的として、研究発表、情報交換・提供など、科学に携わる人々の交流を促進し、研究を支援する活動を行うとともに、県民に対して、科学に関する知識の啓発を図った。

1 科学の振興に関する各種集会の開催	
(1) 公開講演会等の実施	○令和3年5月24日 ベルクラシック甲府にて、山梨大学大学院総合研究部附属ワイン科学研究センター長 奥田徹氏による特別講演、山梨大学大学院総合研究部教授 宮武健治氏・健康科学大学健康科学部理学療法学科教授 田中将志氏・山梨大学大学院総合研究部生命環境学域准教授 菊池淑人氏による山梨科学アカデミー奨励賞受賞講演を実施 ○令和3年11月24日 ベルクラシック甲府にて、山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター長 飯山明裕氏による特別講演、山梨大学大学院総合研究部生命環境学域准教授 新森英之氏・山梨県果樹試験場主任研究員 新谷勝広氏による山梨科学アカデミー奨励賞受賞講演を実施
(2) 会員相互の啓発のための交流会の実施	○新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、情報交換会は中止
(3) 科学関連行事への支援、協力	○令和3年9月26日 「第1回山梨県立科学館 大村賞」への後援 ○令和3年9月26日 「第24回科学工作展」への後援、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和3年10月 「令和3年度やまなし産学官連携研究交流事業」への後援 ○令和3年10月8日 「科学の甲子園ジュニア山梨県大会」への後援及び協賛、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和3年11月7日 「令和3年度生徒の自然科学研究発表大会」への後援、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和2年11月13日 「ロボコンやまなし2021」への後援及び協賛、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈 ○令和3年12月18日 「科学の甲子園山梨大会」への後援及び協賛、山梨科学アカデミー会長賞の贈呈
2 科学に関する情報の提供	
(1) 会報の発行	○令和3年3月 会報第51号を発行
3 科学を担う人材の育成及び顕彰	
(1) 山梨科学アカデミー賞、奨励賞の顕彰	○第26回山梨科学アカデミー賞 ・該当者なし ○第26回山梨科学アカデミー奨励賞 ・山梨大学大学院総合研究部生命環境学域 准教授 新森 英之 氏 ・山梨県果樹試験場 主任研究員 新谷 勝広 氏
(2) 山梨科学アカデミー児童・生徒科学賞の顕彰	○第19回山梨科学アカデミー児童・生徒科学賞 ・甲府市立城南中学校 科学部（中学校部門） ・山梨県立甲府南高等学校 3年5組2班（高校部門） ・山梨英和高等学校 自然科学部（私立学校部門）
(3) 山梨県大村智人材育成基金 若手研究者奨励事業 補助対象者の選考	○山梨県大村智人材育成基金 若手研究者奨励事業の補助対象者を選考 ・自然科学分野 6名 ・自然科学分野（感染症関連） 2名 ・人文・社会科学分野 3名
4 科学に関する知識の啓発	
(1) 県内各地で開催される講演会等への人材の派遣、斡旋	○令和3年8月10日、山梨県教育委員会主催の「理科授業力アップ研修会」に講師を派遣（山梨大学 名誉教授 渡辺 政廣 氏）
(2) 青少年の科学する心の育成	○令和3年9月～12月に県内28校（小学校16、中学校9、高等学校3）において「未来の科学者訪問セミナー」を実施 ○令和3年10月に身延町立身延中学校、令和3年11月に笛吹市立石和中学校で「夢・ときめきサイエンスラボ」を実施

※ 会員数（令和4年3月31日現在）正会員130名 賛助会員15社 特別会員2名（山梨県教育長、県民生活部長）  
名誉会員2名（吉田 洋二 氏、貫井 英明 氏）

※ 総会・理事会・委員会開催経過

年月日	会議等の名称
R3. 5. 7	第1回理事会
R3. 5. 24	通常総会
R3. 6. 1	臨時理事会（書面会議）
R3. 6. 16	第1回若手研究者奨励事業選考委員会（Web会議）
R3. 7. 14	第2回若手研究者奨励事業選考委員会（Web会議）
R3. 7. 21	第3回若手研究者奨励事業選考委員会（Web会議）
R3. 10. 22	第1回山梨科学アカデミー賞選考委員会
R3. 10. 28	第2回理事会
R3. 11. 24	第3回理事会
R4. 3. 3	第2回山梨科学アカデミー賞選考委員会（Web会議）
R4. 3. 24	第4回理事会（Web会議）